

製品名: ラミン B1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86306**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	2.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:500-1:1000,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:66 kDa; Observed MW:70 kDa

抗原情報

遺伝子名	Lamin B1
別名	LMN; ADLD; LMN2; LMNB; MCPH26
遺伝子 ID	4001, 16906, 116685
SwissProt ID	P20700, P14733, P70615
免疫原	ヒトラミン B1 の組み換えタンパク質

背景

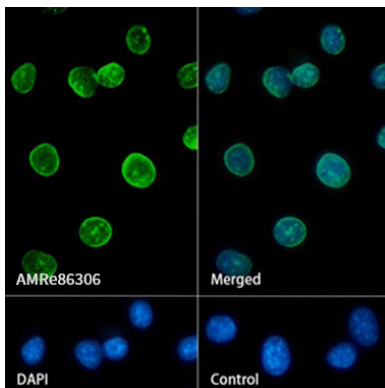
この遺伝子は、2種類のB型ラミンタンパク質のうちの1つをコードし、核ラミナの構成要素です。この遺伝子の重複は、常染色体優

性成人発症型白質ジストロフィー（ADLD）と関連しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2015年12月]

研究分野

-

画像データ



ラミン B1 ウサギモノクローナル抗体を使用してラミン B1 を標識した 3T3 細胞の免疫蛍光分析。